



消防通信

No. 26



全力で その先へ 双葉消防！

(平成30年双葉消防本部スローガン)

発行日 : 平成30年1月1日
発行元 : 双葉消防本部 総務課
所在地 : 檜葉町山田岡字仲丸1-110

～ 新年のご挨拶 ～

平成30年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

まず、福島第一原発事故により、今なお全国各地で長期間の避難生活を余儀なくされている、住民の皆様に対して心よりお見舞い申し上げます。

双葉地方広域消防本部は、東日本大震災そして福島第一原発事故の発災以来、地域に密着した自治体消防として、「ふるさと双葉を守る」の一念で、職員一丸となって災害対応を行って参りました。顧みますと、過去に例がない過酷な環境の中において、今日まで業務を継続することができましたのも、住民の皆様の暖かい励ましと多くの関係者皆様の方強いご支援のおかげであると、改めて感謝を申し上げます。

さて、昨年は、全国各地で自然災害による被害が頻発した年でありましたが、双葉地方においても、4月末に帰還困難区域である浪江町の国有林から出火した林野火災は、約75haを焼失するという大規模な火災となってしまいました。町関係者、県、国の多くの皆様に多大なるご協力とご支援を戴き心より感謝申し上げますとともに、林野火災対策の強化を図るべく、国・県等

と連携した新たな体制を構築したところであります。

また、双葉地方は、復旧作業や廃炉作業に携わる方々の増加により、火災や交通事故の発生危険度が年々高くなってきていることから、消防体制及び救急救助体制の更なる充実強化を図るために、浪江消防署、富岡消防署、そして葛尾出張所の新庁舎建設を進めているところであり、本年4月からは、それぞれの新庁舎において業務をスタートさせ、住民の皆様が安心して生活できる環境や帰還しやすい環境創造に貢献して参りたいと考えております。双葉消防では、これまで以上に双葉郡内の安全確保に全力を傾注するとともに、避難されている方々にも配慮を忘れず、しっかりと消防施策を展開して参りたいと思っておりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

本年が住民の皆様にとって輝く希望の年となりますようご祈念申し上げまして新年のご挨拶と致します。

双葉地方広域市町村圏組合消防本部
消防長 大和田 仁

密集地大規模火災対応訓練を実施しました

平成28年12月、新潟県糸魚川市において発生した大規模火災を受け、平成29年12月7日、大熊町大字熊字旭台地内にて密集地大規模火災対応訓練を実施しました。

本訓練では消防水利の乏しい帰還困難区域内で大規模な火災が発生したことを想定し、遠距離大容量送水システム(ドラゴンブーストユニット)を活用した消火用水の確保、ドローン(無人航空機)を活用した上空からの延焼状況の確認の訓練を行いました。

今回使用した資器材を有効活用し、火災を最小限に抑えられるよう日々の訓練に励んでいきます。

※遠距離大容量送水システムとは

海や河川などの自然水利を使用し、150mmの大口径ホースにより毎分3トンの消火用水を1km先まで送水できるシステムです。

ドラゴンブースト取水部



1kmホース延長



ドローンによる上空偵察



多数傷病者対応訓練を実施しました

平成29年10月30日、富岡町スポーツセンター敷地内を利用し、多数傷病者対応訓練が行われました。「帰還困難区域内の事業所において化学物質が漏洩し、多くの傷病者が発生した」という想定で訓練を実施しました。

双葉郡内では、2年連続で多数傷病者事故が発生し、双葉消防本部においても現場対応力強化の観点から多数傷病者訓練を継続的に実施しております。

本訓練では、双葉消防本部15隊77名、県内消防本部51名、総務省及び各関係機関など総勢230名が参加し、各関係機関との連携訓練を行いました。今後も双葉郡内で増加する災害に対し、職員一丸となって取り組んでいきます。



幼年消防クラブ防火指導



11月9日～15日の秋季全国火災予防運動期間の事業として、今年から楢葉町で再開した「あおぞらこども園」の園児達とともに楢葉町内で営業している「ここなら商店街」と町内に新たに建設された復興公営住宅の防火訪問と「広野幼稚園」の園児達による広野町内の防火パレードを実施しました。両町の園児達は元気な声で住民に対し「火の用心」と呼びかけていました。

川内村「第6回 火の用心ふれあいゲートボール交流会」開催

平成29年11月16日、川内村において「第6回火の用心ふれあいゲートボール交流会」が開催されました。川内村体育協会ゲートボール部と川内出張所員が、防火意識の高揚を図ることを目的に、生涯スポーツであるゲートボール競技を行いました。

ハイレベルな技術に圧倒されながらも、プレー中にアドバイスやルール説明等をいただきながら、終始和やかに交流を深めることができました。競技終了後は、水消火器を使用した初期消火訓練を参加者全員に実施していただきましたが、積極的に取扱いについての質問をする姿勢が随所にみられ、目的であった防火意識の高揚が図れたと感じています。



平成29年度全国統一防火標語 『火の用心 ことばを形に 習慣に』



連絡先

双葉消防本部 0240-25-8523
楢葉分署 0240-25-2119
川内出張所 0240-38-2119
富岡消防署臨時拠点 0240-23-6951

消防指令センター
浪江消防署臨時庁舎
葛尾出張所

0240-25-8561
0240-34-7360
0240-29-2119

